|  |  |
| --- | --- |
| 　令和　３年　　月　　日　　時　　分　受理 | 受付順位 |
|  |  |
| 提出者に対する質疑通告書　藤枝市議会議長　　大石　保幸　様藤枝市議会議員　17番　石　井　通　春　㊞　 |
| 議案番号 | 質　　　　疑　　　　事　　　　項 |
| 第42号議案建設工事委託協定の締結について | 　本工事に関する予算案に、数点の条件を付しながら賛成したのは、第一にMYFCがJ2に昇格して藤枝で試合を行うこと自体に反対するものでない事。第2に令和5年度中に屋根付き観客席等基本的な工事が完成していないと翌年度のライセンスがはく奪されることに対し、質疑において一定の歩み寄りが見られたことによる。　当局は、基本的には令和5年度中の完成を目指すとしつつ「コロナ禍において、市の財政状況を斟酌してもらいながら柔軟で寄り添った対応をしてもらうようJリーグに確認をしている」「この先、コロナがどうなるかわからない状況の中で、相談には応じるとJリーグが言っている」（いずれも石井の予算案質疑に対する答弁）（要旨）としている事で、何が何でも令和5年中の完成を目指すものではないと確認できたことが主な賛成の理由である。1. 契約を締結すれば、今後の相談も何もできなくなり、粛々と工事が進められるのみではないのか。一旦立ち止まる仕様等がなされているのか。
2. 肝心の市民合意については根拠が示されていない（同質疑において示したのは、数名の議員の質問と新聞掲載等であり広く市民合意がなされている点の答えはなかった）状況で、今契約を進めるのが市民の立場と言えるか。
3. 予算の議決から本議案の提案まで、上記答弁について当局内でどれだけの議論をしたのか。あればどういう議論で今議案の提出に至ったのか。
 |